

第2号議案 2022年度 活動計画（案）および予算（案）

- ビジョン（目指す社会） みんなで支えあって、自分らしく笑顔で暮らせる社会
- ミッション（役割） みんなの笑顔のために、人と人をゆるやかにつなぎ、社会の問題を解決する。

地域の福祉

- ・福祉有償運送サービス おでかけマチテラス

*移動支援プロジェクト

地域の足の確保のための取り組み
社会福祉協議会などとの連携

- ・介護保険関連事業 協議体メンバー（介護保険課）

会員サポート事業

会員の関わる事業をサポート
ドリームカップ障害者野球大会

行政との連携

- ・裾野市市民活動センター関連事業 センター運営
- ・沼津市 市民まちづくり関連事業 民間ファンド事業・人材育成事業 ソーシャルビジネス起業講座

- ・行政への提言 関係委員会参加
- ・企業との連携

ひとのつながり
裾野ファンづくり

- ・すそのおんぱく 関連企画事業 地域内ツアー企画

マチテラス
製作所

地域資源の紹介・発信
オンライン講座

変わる社会の中で
人と人をつなぎ
課題に取り組む

人をつなぐ・市民をサポートする

- ・情報の活用「交流・発信・サポート」
- ・オンライン講座・セミナーなどの実施
- ・新規事業（人材育成、ファシリ等）

- ・住友理工あったか基金 市民活動助成金事業 事務局

第2号議案 2022年度 活動計画（案）および予算（案）1

*別紙・2022年度事業予算案を添付します。そちらもご参照ください。

■活動方針 ① ビジョン・ミッションに定めた未来・役割の実現を目指す ② 市民主体のまちづくりを実践する

- ・「地域の移動手段の確保」に向けた取り組みを進める。裾野市社会福祉協議会などとも連携し行政への働きかける。
- ・10月に行われる市議会選挙に向けて、投票率のアップ、より良い選択ができるような情報提供などを行う。
- ・オンライン会議、講座事業を始める。
- ・広報活動の充実・・・何をやっているのか、しっかり伝える *法人の活動を積極的に発信する
- ・交流事業・イベントの企画、運営・会員増加 身近なところからの声かけ

事業（主な委託事業）

- ・裾野市 市民活動センター事業（事業予算 515万円）市民・行政・企業をつなぎ、地域の課題の解決をサポートする
従来からの市民活動センター運営業務（スタッフ1名）は継続。スタッフの人材育成も進める。
相談（NPOの設立、解散などに関する相談） 企業訪問（CSRの取り組コーディネート）
オンライン講座の充実 *市民活動センター お便り発行（年2回） *やってるよ～通信発行（毎月）
- ・沼津市 民間まちづくりファンドサポート事業（事業予算 25万円）沼津市との連携事業
まちづくりファンドを活用した活動の発表会などの運営サポート。沼津市との関係構築を促進し、新規事業獲得する。
- ・沼津市 ソーシャルビジネス起業セミナー（事業予算 75万円）沼津市との連携事業
昨年度に引き続き、プロポーザル公募事業。新たな切り口で実施できるようにする。実績づくりに注力する。
- ・住友理工あったか基金 助成金事業 事務局（委託）（事業予算 70万円 *うち助成金40万円・事務費30万円）
住友理工（株）の社員らが設立した一般財団法人 住友理工あったか財団が運営する助成金。
その事務局業務を継続受託。助成金応募説明、募集、審査会などを運営する。

第2号議案 2022年度 活動計画(案)および予算(案) 2

事業(自主事業)

コロナウイルス感染拡大の予防に留意しながらの活動

新たな状況への対応 市民主体のまちづくりの実践

- **福祉有償移動サービス(おでかけマチテラス)事業(事業予算55万円 寄付金20万円も含む)**
包括支援センターなどとの連携を深め、利用者の要望に寄り添う事業運営を心がける。
ボランティアドライバーの皆さんの協力を得ながら継続する。(新しいボランティアドライバーの確保も課題)
- **移動支援に関するプロジェクトの継続実施 地域の足の確保(必要に応じて助成金などの獲得も検討)**
昨年度行った「移手段のあり方を検討するためのニーズ調査並びに実証実験」をもとに、裾野市内各地域の市民の足を確保を目指す。
そのために、裾野市内の多様な利害関係者を集め連携しながら進める。
裾野市市役所、裾野市社会福祉協議会、民間企業、市民活動団体、地域自治体などと協働し、調査、協議を実施する。
- **すそのおんぱく2022を開催。おんぱく実行委員会の完全自主事業(市からの資金援助は受けない)**
マチテラス製作所のメンバーが中心となって実行委員会方式で運営する。*観光プログラムの開発につなげる
- **新規事業(事業予算70万円)**
私たちの強みを生かした事業を構築し、スタートさせなくてはならない。困っている人たちへのサポート、市民がまちづくりに取り組むために必要な企画の発案、会議の進め方、プロジェクトの進め方のノウハウなどを有償で提供できるよう講座などを行う。
- **オンライン講座・会議の実施**
 - ・オンライン上での、場づくり、講座・セミナーなどを実施する。(ソーシャルビジネス講座など)

第2号議案 2022年度 活動計画(案)および予算(案) 3

*理事等からの借入金の返済 について

すそのテラス(かどや)運営事業に関する、三島信用金庫からの借入金は完済した。

この事業については、当時の理事(7名)からも借入をしているため、その返済を今期より開始する。

返済金額は、一律10万円/一人 とする。(毎月積み立てを行い、期末に支払うことを予定する)

対象者: 深野・志田・神井・西村・森・田口(以上理事): 市川(元理事) 予算 70万円

一般社団法人 マチテラス製作所 2022年度 事業予算案

支出の部

(千円)

人件費	スタッフ	2,250	センタースタッフ(2名) 通勤費・社会保険費含む
	役員報酬	2,160	役員報酬(2021年度と変わらず)
管理費	支払い謝金等	200	センター事業・沼津事業等の講師謝金
	法定福利費	700	
	仕入れ	0	
	修繕費・メンテ	80	福祉有償運送関連 スタッドレスタイヤ交換
	旅費交通費	455	
	印刷製本	50	
	外注費	100	デザイン制作など
	通信費	130	センター(電話・ネット・ネットワーク)
	地代家賃	73	駐車場代(2台)
	交際費	0	
	広告宣伝費	25	マチテラ通信ほか・WEB
	事務費	295	法人事務経費(会計事務所経費など)
	損害保険	110	社有車・イベント
	水光熱費	0	
	リース料	450	センター印刷機他
	燃料費	30	
	事務用品・消耗	175	
	研究会議費	25	研修参加費 他
	租税公課	130	法人税・消費税ほか
	借入返済	800	橋本さん・理事借入金返済
	支払い手数料	745	住友理工・助成金支払いほか
	減価償却費	0	
		8,983	

収入の部

(千円)

	委託事業費	6,815	センター(5,115) 住友理工(700) 沼津(1,000)
	売上・利用料	1,100	移動サービス 委託管理費
	受け取り会費	159	正会員会費 6,000円/1口 お出かけマチテラス会費 3,000円/年
	助成金	700	
	寄付	220	お出かけマチテラス製作所・ほか
	収入合計	8,994	

① 理事（任期2年）ならびに監事（任期4年）の任期満了に伴い、以下のように重任の役員を定める。

理事	深野 裕士	重任	理事	志田 忠弘	重任
理事	西村 慎一	重任	理事	神井 祐子	重任
理事	森 直之	重任	理事	田口 建一	重任

監事 渡邊 良美 (重任)

なお、理事就任を承認いただいたのち、速やかに理事会を開催し、定款の定めにより理事の互選による代表理事及び副代表理事の選任を行います。（現行の体制を維持する予定です）

予定

代表理事 深野 裕士 副代表理事 志田 忠弘

その他 報告

役員報酬に関すること

深野理事への報酬を18万円/月（前年度同額）とする。